

# VECTORWORKS SERVICE CATALOG 2026

ベクターワークスサービスカタログ

# VECTORWORKS SERVICE SELECT・SUBSCRIPTION

サブスクリプション・Vectorworks Service Select (以下Service Select) 契約者は、永続ライセンスのみではご利用できないテクニカルサポートや、業務を効率化するクラウド機能など、さまざまなコンテンツを、契約者特典として制限なくご利用いただけます。

※サブスクリプション・Service Select契約では一部利用できる機能が異なります。詳しくは対応マークをご確認ください。



## 契約者特典 ライセンス別比較表

	年間・月間 サブスクリプション	永続ライセンス + Service Select	永続ライセンス
<b>01 UPDATES + SUPPORT</b>			
ソフトウェアアップデート	●	●	有償提供
旧バージョンの使用許諾	●	●	▲
テクニカルサポート	●	●	▲
カスタマイズセミナー	割引価格	割引価格	▲ 通常価格
Q&Aライブセッション	●	●	—
<b>02 CLOUD SERVICES</b>			
Cloud Servicesストレージ	100G	100G	10G
クラウドストレージのVWXファイルからPDF生成	●	●	—
写真から3Dモデルを生成(写真測量)	●	●	—
クラウドパブリッシュ機能	●	●	—
Vectorworksからパノラマ・アニメーションを取り出す	●	●	—
インタラクティブなプレゼンテーション	●	●	—
<b>03 CONTENT + TOOLS</b>			
Vectorworks University	無制限	無制限	一部制限
AI Visualizer	●	●	—
SimTread	●	●	—
ファイルヘルスチェック	●	—	—

# UPDATES

## ソフトウェアアップデート

サブスクリプション・Service Select契約者は契約期間中に契約製品のバージョンアップが行われた場合、最新バージョンを無償で提供いたします。

※最新バージョンは契約製品と同じ製品タイプ、契約ライセンス分の提供です。

Subscription Service Select

サブスクリプション・Service Select 契約		永続ライセンス
最新バージョンを無償提供		有償バージョンアップ

## 旧バージョンの使用許諾

サブスクリプション・Service Select契約者は契約期間中はVectorworksカスタマーポータルで“最新/過去3バージョン”/過去保持履歴のあるバージョン”を使用することができます。

※(例) 新規でバージョン2026製品を購入した場合、利用できるバージョンは2026, 2025, 2024, 2023です。

Subscription Service Select

サブスクリプション・Service Select 契約		永続ライセンス
最新バージョン 過去3バージョン 過去保持履歴のあるバージョン		最新バージョン バージョンアップ元の 使用バージョン

# SUPPORT

## プレミアム Tech サポート

サブスクリプション・Service Select契約者専用のサポートサービスです。一般サポートより便利で優先的なサポートを提供いたします。

## 専用電話サポート

Vectorworks利用時のトラブルや操作のご相談などを直接受け付けています。サブスクリプション・Service Select契約者専用の電話番号を用意しているため、一般サポートより長い時間、優先的に窓口を提供します。

ご契約者様専用番号（カスタマーポータルにてご確認ください）  
9:30～12:00 / 13:00～16:00 [土日祝日を除く]

Subscription Service Select

## 専用メールサポート

Vectorworksカスタマーポータル内の専用サポートリクエストフォームからお問い合わせいただけます。調査用のデータを添付して問い合わせが可能なため、問題の早期解決につながります。

※フォームからのご質問は、受付順を基本に2営業日以内を目安に回答させていただきます。ただし、ご質問内容や混雑状況等によっては順番の前後や回答期日の遅れが発生する場合もございます。

Subscription Service Select

## インターネット Live サポート

インターネットLiveサポート（遠隔操作）は、専用のインターネットサポートシステムを使用し、お客様のパソコン画面をスタッフが直接見ながらサポートを行います。（1回30分/月3回まで）

※お客様のインターネット接続環境やセキュリティ設定などによってはご利用いただけない場合がございます。

※テレビ電話ではありません。お客様のパソコン画面をスタッフのパソコン画面に投影して状況把握を行います。

Subscription Service Select

# TRAINING

## カスタマイズセミナー

スキルアップを目的とした企業研修など、ご要望に合わせてカリキュラムを組むカスタマイズセミナーをサブスクリプション・Service Select契約者割引価格にてご提供いたします。

Subscription Service Select

オンラインセミナー  
リアルセミナー



## Q&A ライブセッション

オンラインセミナー

動画学習コンテンツ「Vectorworks University」内の対象動画についてのご質問にお答えします。またQ&Aの前にVectorworks機能をさらに活用いただけるTipsをご紹介します。Vectorworksのスキルアップにぜひお役立てください。

Subscription Service Select



# VECTORWORKS CLOUD SERVICES

Vectorworks Cloud Services(以下、Cloud Services)ではクラウド内で、どこからでもプロジェクトの共同作業、視覚化、プレゼンテーションを行うことができます。クラウドストレージやDropbox、Google Driveとの統合などの基本的な機能の他にも、日々の業務をより快適にするさまざまな機能をご利用いただけます。

## BASIC COLLABORATION VISUALIZATION NOMAD



### CLOUD SERVICES ライセンス別比較表

	年間・月間 サブスクリプション	永続ライセンス + Service Select	永続ライセンス
<b>BASIC</b>			
ストレージ容量	100G	100G	10G
Dropbox, Google Drive, Microsoft OneDriveとの統合	●	●	●
クラウドストレージのVWXファイルからPDF生成	●	●	—
クラウドストレージのVWXファイルから3Dモデル(.vgx)を生成	●	●	●
自動処理 (3Dモデル(.vgx)作成)	●	●	●
自動処理 (PDF取り出し)	●	●	—
自動処理 (Revit取り出し)	●	●	—
クラウドパブリッシュ機能	●	●	—
Vectorworksからパノラマを取り出す	●	●	—
Vectorworksからアニメーションを取り出す	●	●	—
履歴ファイルの表示および復元	●	●	●
<b>COLLABORATION</b>			
Revitの取り出し	●	●	—
ファイルやフォルダを共有	●	●	●
Vectorworksプロジェクト共有 (Fundamentalsは除く)	●	●	●
Vectorworksクラウドキュメントレビュー	●	●	●
ファイルにコメント	●	●	●
PDFファイル内オブジェクトの探し	●	●	—
クラウド上でのRevit取り込み (Fundamentalsは除く)	●	—	—
クラウド上でのIFC取り込み (Fundamentalsは除く)	●	—	—
<b>VISUALIZATION</b>			
Vectorworks Odyssey VRで3Dモデル(.vgx)を表示	●	●	●
360°イメージとアニメーションの閲覧	●	●	●
イメージのアップサンプリング (機械学習)	●	●	—
イメージのスタイル変換 (機械学習)	●	●	—
マイプレゼンテーションの作成	●	●	—
Vectorworks AI Visualizer	●	●	—
写真から3Dモデルを生成 (写真測量)	●	●	—
<b>NOMAD</b>			
LiDARで点群をキャプチャ (iOSのみ)	●	●	●
LiDARで見取り図を作成 (iOSのみ)	●	●	—
LiDARでオブジェクトキャプチャ (iOSのみ)	●	●	●
AR測定 (3D多角形モード)	●	●	●
AR計測 (ルームモード)	●	●	—
ARモードで3Dモデル (.vgx)表示	●	●	●

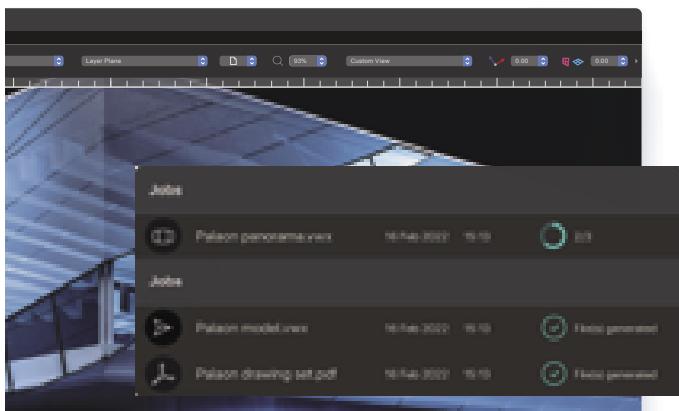


## ファイルの保存と共有、ストレージとの統合で機能拡張

Vectorworksファイルや、その他の形式のファイルをアップロード、ダウンロードできる他、クライアントや共同作業者にファイルを共有することができます。また、DropboxやGoogle Drive、OneDriveと統合することで、使用できるストレージ容量を拡張できます。既存のワークフローやファイル構成を変更することなく、Cloud Servicesの機能を使用することができ、柔軟なデータ管理を行えます。

## アップロードしたファイルからPDFや3Dモデル作成

クラウドストレージ上のVectorworksファイルから、簡単にPDFや3Dモデルを生成することができます。Vectorworks上での操作と同様に、フライオーバーやウォークスルーやモデルの中を自由に移動できます。Vectorworks Nomadを利用することで、モデルをARで閲覧でき、現実世界と3Dモデルを重ね合わせることを可能にします。



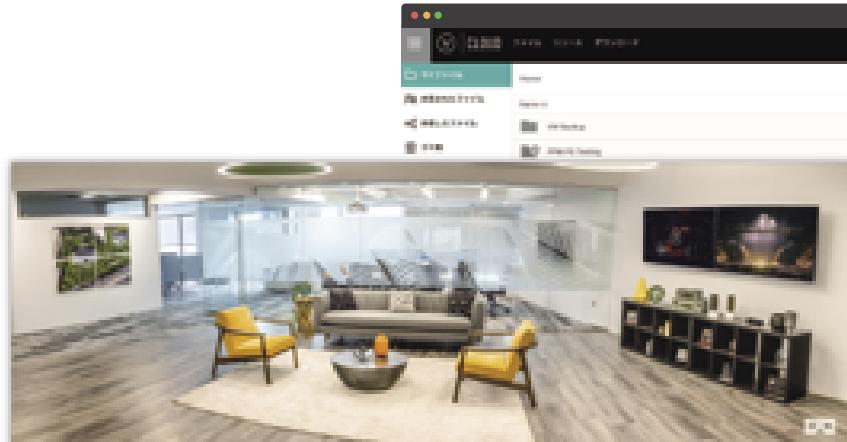
## パブリッシュ時にクラウド上で処理

Vectorworksには、クラウド上で処理を行うオプションがあり、PDFやDWG/DXF、DWF、Revit、イメージまたはExcelファイル形式でパブリッシュすることができます。シートレイヤや登録ビューを指定して、クラウド上でレンダリング、保存することで、クラウド側に重い作業を任せることができます。パソコンに負担をかけることなく、処理中に他のタスクを進めることができます。

Subscription Service Select

## 360° イメージとアニメーションの取り出し

アニメーションやモデルを360°見渡せるパノラマの作成時に、レンダリング処理や保存をクラウド側で行うことで、パソコンの負荷を減らして効率的に作業できます。クラウド保存をすると共有リンクを取得でき、Cloud ServicesのポータルサイトやVectorworks Nomad等で再生することができます。





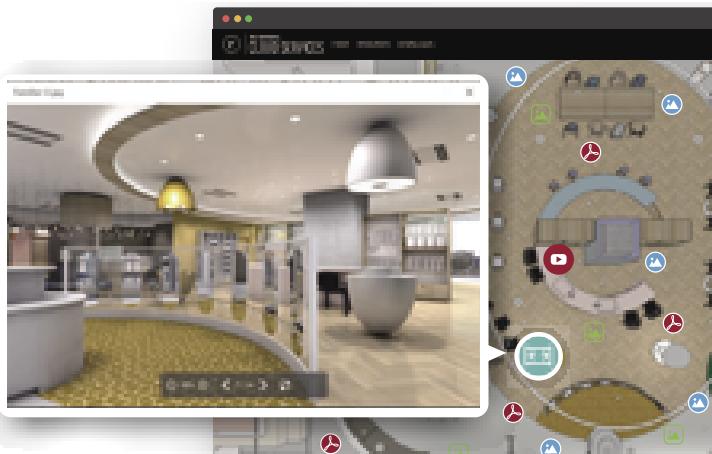
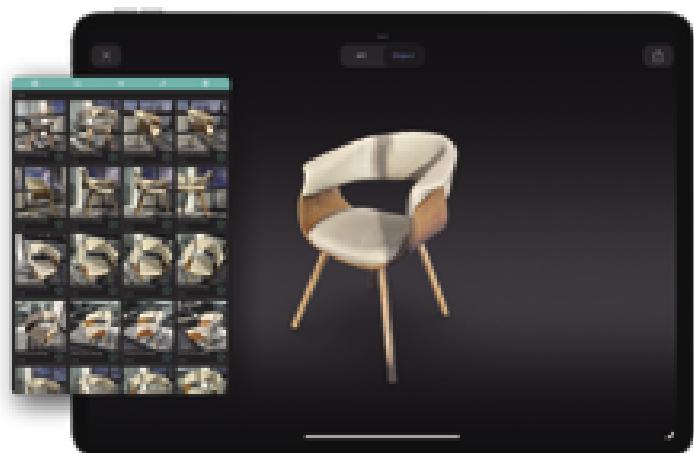
## クラウドドキュメントレビュー

Vectorworksクラウドドキュメントレビューは、シートレイヤやワークシートなどの設計図面をクラウド上で共有し、フィードバックできる機能です。Vectorworksを持たない相手とも情報共有を可能にし、コメント機能により図面上の任意の位置にフィードバックを書き込み、複数のメンバーでレビューを進行できます。追加されたコメントはVectorworksデスクトップアプリの「ドキュメント共有コメント」パレットを通じて同期され、Vectorworksファイルとクラウドレビューがシームレスに連携します。

## 写真から3Dモデルを生成

写真測量のプロセスを活用し、多方向の角度から撮影した一連の画像ファイルを用いて、Vectorworksに取り込むことができる点群データとメッシュモデル（OBJ形式）を自動生成できます。家具から大規模な建物まで、さまざまなボリュームに対応しており、データはVectorworks Nomadやクラウドから直接処理・閲覧・共有ができます。建築やインテリア設計をはじめ、調査・記録・プロジェクト提案まで幅広い活用が可能です。

[Subscription](#) [Service Select](#)



## VRアプリを利用した没入型体験

VRデバイスMeta QuestでVectorworksの3Dモデルを没入型で体験できるVectorworks Odysseyにより、デザインの閲覧・検討・レビューを直感的なバーチャル空間を介して行えます。ファイルをクラウド経由で読み込ませることで、スムーズな共有・アクセスが可能となります。体験時にはデザインレイヤの表示切り替えのほか、上空から全体を眺めるドールハウスモードと、動き回ってモデル内を探索する没入型モードによって、リアリティのある操作が可能です。

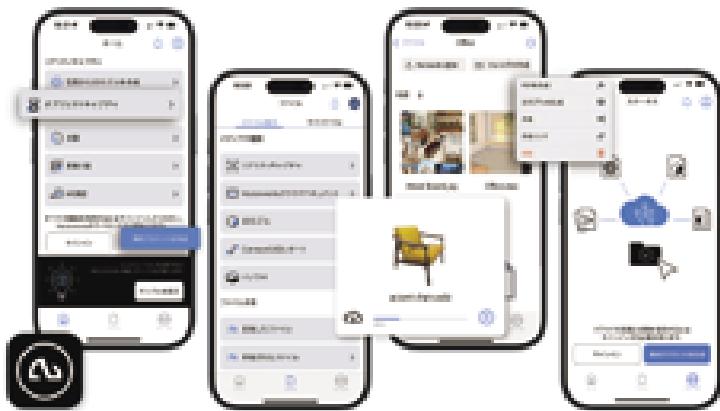


## マイプレゼンテーション

Cloud Servicesのマイプレゼンテーションは、クラウド上で3Dモデルや図面ファイルを使用して高品質なプレゼンテーション資料を簡単に作成・共有できる機能です。画像やPDFなどのファイルにリンクや動画を紐づけさせて強化するボード機能と、複数のパノラマイメージを相互にリンクさせることでバーチャルで没入型の360°ウォークスルーを作成できるツール機能を自由にご利用いただけます。

[Subscription](#) [Service Select](#)

Vectorworks Nomadは、モバイル端末からVectorworksファイルにアクセスできるアプリです。現場や外出先でVectorworksファイルを閲覧や共有するほか、モバイルのカメラを利用して現実にあるものを取り込んだりARで見せることができます。  
※モバイルアプリ「Vectorworks Nomad」はiPhoneはAppストア、AndroidはGoogleストアからダウンロードできます。



## オブジェクトキャプチャ

バースに使いたい図形が現実にある場合はもうモデリングに悩む必要はありません。写真から3Dモデルを作成することができます。また、LiDAR対応デバイスを使えば、オブジェクトキャプチャ機能でデバイスにあるカメラからスキャンして形状を作成することができます。



## 見取り図

LiDAR対応デバイスを使えば、壁や窓、開口部、ドアを自動で認識した部屋全体の3Dモデルを素早く簡単に作成できます。現場や外出先でもデバイスで手軽に作成したデータで、設計検討や打ち合わせに役立てられます。

Subscription

Service Select



## モバイルでファイルを閲覧

Cloud Servicesにアップしたファイルをモバイルで閲覧できます。またVectorworks NomadからもVWXファイルを3DモデルやPDFファイルにすることが可能。いつでもどこでもデータを確認しプレゼンテーションや共同作業に使うことができます。

## 点群データを作成

LiDAR対応デバイスでスキャンして、最大5mの範囲の点群データを作成することができます。Vectorworksに取り込むことで点群データから地形モデルを作成したり、モデルデータと融合させて不要な部分は編集することができます。臨場感のあるリアルな表現と効率的なモデリング環境を提供します。



## ARで3Dモデルを表現

作成した3Dモデルは、現実の空間にバーチャルで表現することができます。配置したい位置を認識させたら画面上にモデルが現れ、角度を変えたりサイズの調整が可能です。実際の配置イメージを直感的に確認できる便利な拡張現実（AR）機能です。



# AI Visualizer

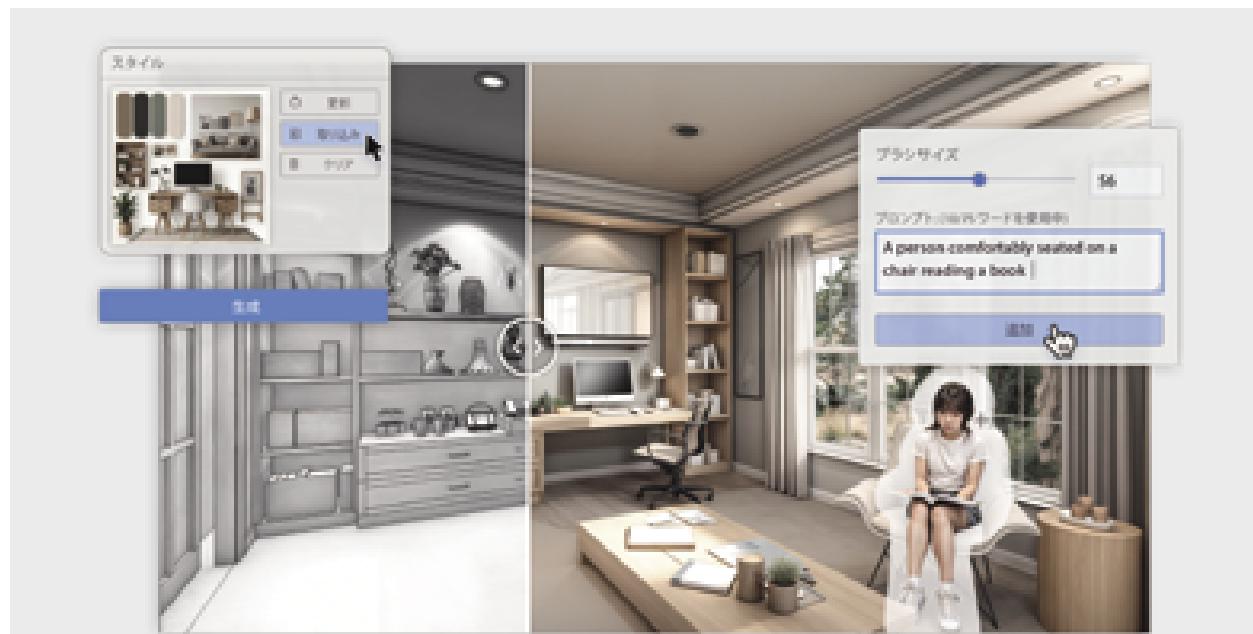
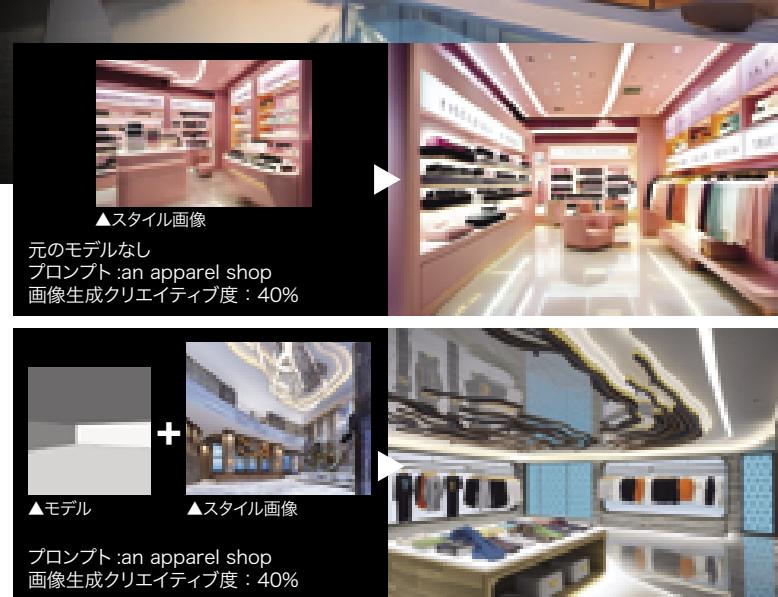
Subscription

Service Select

AI Visualizerは、Vectorworks上の3Dモデルや図面に基づいて、イラストやリアルな画像を生成することができる機能です。画像のアスペクト比調整、部分的な画像編集、スタイル適用により高精細な結果を得られます。これら合理化されたワークフローによって、コンセプトのアイデア出しや、具体的な内装イメージベースの作成をより短時間で行うことができます。

## AI Visualizerを使用した画像生成

画像の生成には「Vectorworksで作成したモデル」と、「プロンプト」、さらに参考画像としての「スタイル」を組み合わせることで、ご自分のイメージに近い画像を作成することができます。イメージを限定したくない場合は「プロンプト」のみでの画像生成も可能です。



### スタイル設定

言葉で表現の難しいニュアンスをサポートしてくれる機能です。「スタイル」から好みのイメージ画像を読み込ませることで、AI Visualizerがそれに近い形で画像を生成してくれます。

### ブラシ設定

一度生成した画像に部分的な修正をすることができる機能です。ブラシ設定の「追加」では、選択範囲に例えば人物のようなオブジェクトを追加できます。「削除」では選択範囲内の不要なものを削除できます。

### プロンプト設定

プロンプトとは、AIに何をさせるかを指示するコードのことです。例えば「夕方」「住宅」「外観」「ガラス張り」などを入力することで、これらの条件を元にAIが画像を生成します。

### アルファチャンネル

プロンプトの入力のみで、人や植栽などの画像を生成し、添景イメージとして使用できます。画像の生成には、「Japanese woman」のようなプロンプトの指定の他にサイズの指定も可能です。マスクの指定にて「アルファチャンネル」を選択すると背景透過イメージとなり、そのままベースに入れ込むことができます。

[人物プロンプト例] japanese woman facing forward, full frontal view, sweater, jeans



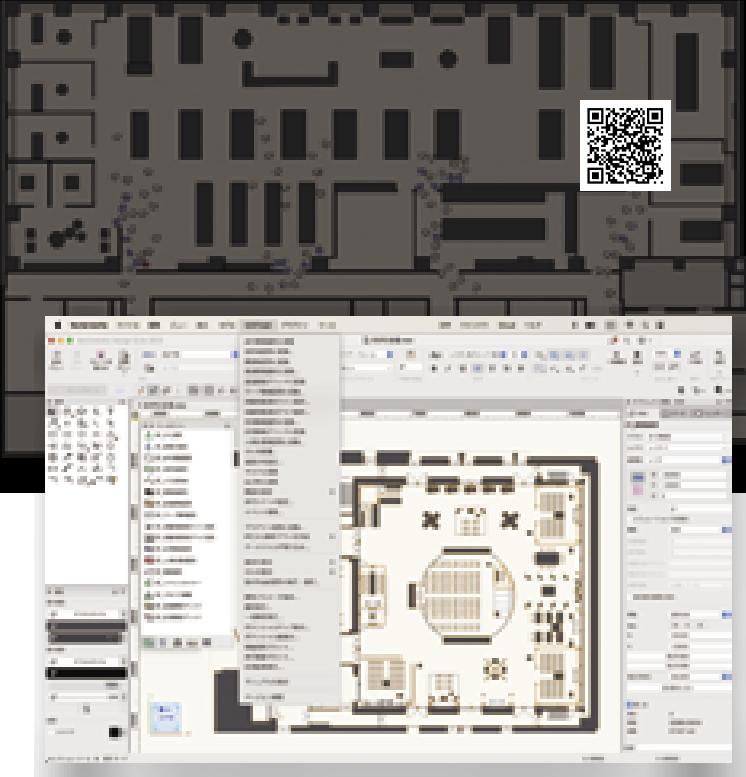


歩行者シミュレーション「SimTread（シムトレッド）」は、これまで再現することが困難であった「人の動き」そして「群集の流れ」を、CAD・BIMツール Vectorworks 製品上で簡単に可視化する画期的なシミュレーションプラグインです。

歩行領域や、障害物、目的地などの各オブジェクトや、歩行させる人を配置して解析することで、歩行者の移動経路や経過時間などをシミュレーションします。シミュレーション結果は、動画やログテキストとして生成できます。

## SimTreadで 歩行者や群集行動の見える化

SimTreadの基本的なワークフローはとても簡単です。図面を作成した後に[歩行領域の設定]、[障害物の設定]、[人の配置]、[目的地の設定]の4ステップを行うだけ。あとは解析を実行すればムービーやログファイルが生成されます。



## 複雑なシミュレーションを再現

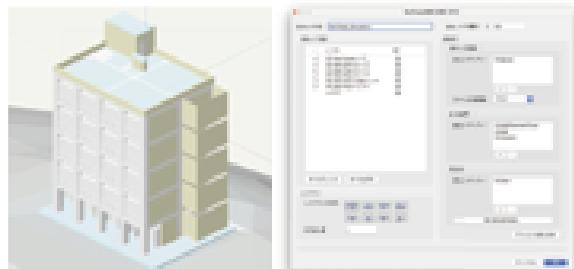
SimTreadでは、ソーシャルディスタンスを想定して歩行間隔パラメータを調整したり、時間の経過によってゲートを開閉するなど、目的に応じて複雑な状況を再現することができます。

バージョン2026では新たに目的地の途中変更ができるようになりました。混雑回避や寄り道など再現できるシミュレーションの幅が大きく拡がりました。



## IFC図形のSimTread図形への変換

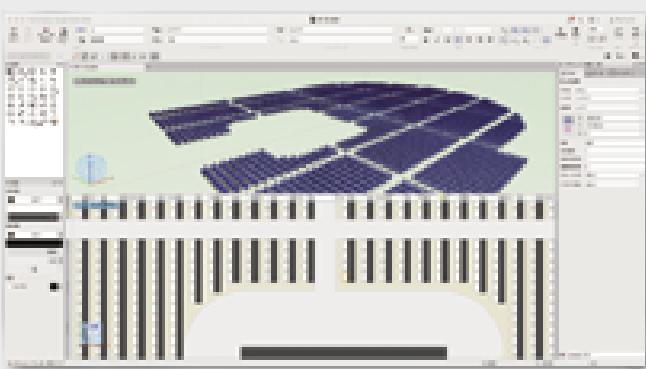
Vectorworksに取り込んだIFCの図形を、SimTreadの計算に対応する図形に素早く変換します。IFCエンティティの属性を参照して、部屋の属性であれば歩行領域図形、壁の属性であれば障害物図形のように、図形の種類を自動的に判別してSimTreadの図形が生成されます。複数階層あるIFCデータでも、フロアが重ならないように自動的にレイアウトされるため、IFCデータがあればすぐに避難シミュレーションを開始できます。(Architect、Landmark、Spotlight、もしくはDesign Suiteが必要です)



## 安心と自由を両立。Vectorworks+SimTreadが東京消防庁に認められた 避難シミュレーションで、新しい客席配置を実現。

劇場や飲食店などの客席は、東京消防庁火災予防条例によって基準が定められています。従来は規定通りの配置に制約されることが多く、空間デザインの自由度に限界がありました。しかし、SimTread は、市販火災避難シミュレーションソフトとして東京消防庁から初めて公式評価を受けたソフトウェアです。条例基準とは異なる配置を計画する場合でも、SimTreadのシミュレーション結果を活用することで特例申請<sup>\*</sup>が可能になります。

また、IFCデータのSimTread図形への変換機能により、建物モデルの情報を直接シミュレーションに反映でき、設計データと避難検証をスムーズに連携可能です。さらに座席セクションレイアウトツール<sup>\*</sup>を活用することで、多様な座席配置パターンを柔軟に設計し、シミュレーションに反映できます。



**※特例申請とは**、火災予防条例の基準どおりに座席や通路を配置できない場合でも、消防署長が「避難上支障がない」と判断すれば、条例で定められた数値基準を外してもよいという仕組みです。特例申請の具体的な内容については、東京都内の各消防署へご確認ください。

### ※座席セクションレイアウトツール

客席を複数のブロックに分け、効率的に配置できるツールです。多様なレイアウトを短時間で検討し、演出や収容計画に合わせたシミュレーションをすぐに実行できます。(Architect、Spotlight、もしくはDesign Suiteが必要です)

# VECTORWORKS UNIVERSITY



Vectorworks Universityは、ユーザーがより自由にVectorworksについて学ぶことを目的に、新機能や操作のヒントなどさまざまな情報を得られるコンテンツを集約したサイトです。自分のペースでこれからVectorworksを学びたい方、より理解を深めたい方、新しい情報に触れた方、ぜひVectorworks Universityをご活用ください。

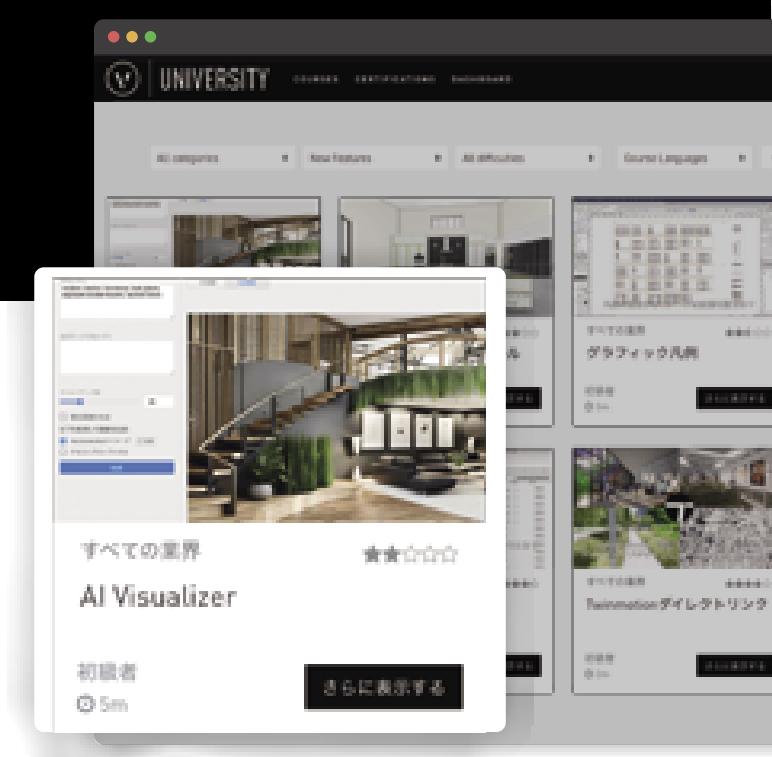
## コンテンツ

初心者を対象とした基礎機能を学ぶ動画はもちろん、中級者向けの、より専門的な機能が学べる動画も多数ございます。

チュートリアルと連動した内容や過去開催のイベントのアーカイブ動画もございます。

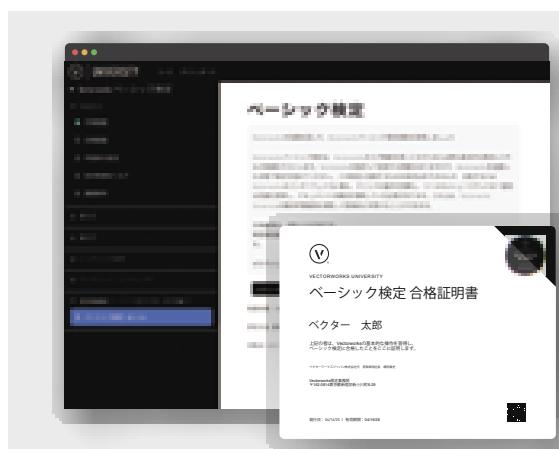
※一部サブスクリプション・Service Select契約者限定のコンテンツがございます。

コンテンツカテゴリー
入門
3Dモデリング
建築
ランドスケープ
エンタテインメント
インテリア
レンダリング



## ラーニングパス

学習にはラーニングパスが便利です。ラーニングパスでは、画面左側の「コースインデックス」が表示されます。おすすめの視聴順に構成されていますが、観たい動画だけを選択して視聴できます。



## VECTORWORKS 検定

Vectorworks検定は、Vectorworks機能を使いこなすスキルを充分に習得していることを証明するための検定です。ベーシック検定では、Vectorworksが持つ2次元、3次元、環境設定、プレゼンテーションの基本機能を習得していることを確認することができます。米国Vectorworks社の試験「Certification」の日本語版として実施しており、どなたでも無料で、時間や場所を問わずいつでも受検が可能です。受検終了後には即座に合否判定も行われます。



# MORE INFORMATION

## EDUCATIONAL CONTENT

Vectorworks Webサイトにて公開している学習コンテンツです

### ユーザーフォーラム

#### オンラインラーニング

Vectorworksユーザーフォーラムは、ユーザー同士が自由にVectorworksについて質問したり、自作のシンボルなどのリソースをアップロードするなど、さらにVectorworksを便利に活用できる環境を目指したサイトです。基本的な操作方法から、建築やランドスケープなどの専門的な利用方法まで多岐にわたるフォーラムをご用意しています。質問が増えるれば増えるほど、さまざまな疑問を解決できる場所になっていきます。※ご利用にはアカウント作成、およびログインが必要です。



### チュートリアル

#### オンラインラーニング

Vectorworks Webサイトでは、より詳しくVectorworksの機能を学ぶためのチュートリアルを公開しています。初心者向けのショートカットから、組織におけるBIM導入のプランニングまで、さまざまな内容のチュートリアルがございます。



## HANDS ON SEMINAR

全国各地で出張開催するセミナーです

### オープンキャンパス

#### リアルセミナー

全国各地で出張開催するセミナーです。操作体験セミナーや機能Tips習得のセミナー、さらに普段お困りのことを何でもご相談いただける「よろず相談」などを行います。お近くで開催の際はぜひご参加ください。



### Vectorworks NAVI

#### オンラインラーニング

Vectorworksのよくある操作質問や各種機能についてのTipsをまとめています。よくお問い合わせいただく機能に関して、基本的な利用方法の解説や、応用方法などを紹介しています。

- ・Vectorworks Navi Architect使い方ガイド
- ・Vectorworks Navi レンダリング使い方ガイド
- ・Vectorworks Navi AI Visualizer 使い方ガイド
- ・Vectorworks Navi ワークシート使い方ガイド
- ・Vectorworks Navi ネットワーク版 サーバー構文使い方ガイド



# CUSTOMER PORTAL

### カスタマーポータル

VectorworksカスタマーportalはVectorworksをご利用いただく、すべての方がお使いいただけるポータルサイトです。

サブスクリプション・Service Select契約者は、下記を含めサイト内のあらゆるコンテンツを活用いただけます。

Subscription  
Service Select

ライセンスユーザー割り当て

旧バージョンのリクエスト

最新バージョンのリクエスト

専用テクニカルサポート



契約／ユーザー登録／バージョンアップに関するお問い合わせ

## カスタマーサポート

[電話番号] 03-6634-5291 [10:00-12:00 / 13:00-16:00]

[メールフォーム] <https://www.vectorworks.co.jp/customer/contact-form.html>

製品購入に関するお問い合わせ

## 営業部

[一般の方] [market@vectorworks.co.jp](mailto:market@vectorworks.co.jp)

[販売店の方] [aa\\_sl-team@vectorworks.co.jp](mailto:aa_sl-team@vectorworks.co.jp)

ベクターワークスジャパン株式会社

<https://www.vectorworks.co.jp>

©2025 Vectorworks, Inc.  
Vectorworks, Renderworks, Braceworks と ConnectCAD は Vectorworks, Inc. の登録商標です。SmartCursor と VectorScript は Vectorworks, Inc. の商標です。  
Vision は Vectorworks, Inc. の製品です。すべての権利は Vectorworks, Inc. が保有しています。Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。Mac、macOS、iPhone は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。その他記載されている会社名および商品名などは該当する各社の商標または登録商標です。製品の仕様、サービス内容等は予告なく変更することがあります。

Vectorworks Japan Co., Ltd. and its licensors. All rights reserved. Printed in Japan. 251027 AI

